



■ 建築技術認証・証明事業については、
建築確認評定センター 性能評定課
 までお問い合わせください。

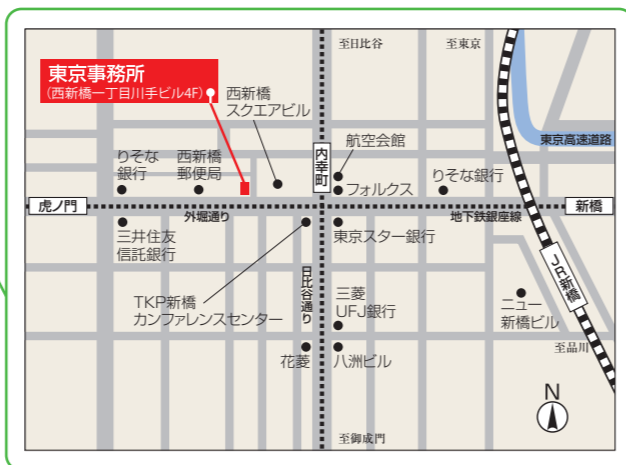


性能評定課

〒540-0026
 大阪市中央区内本町2-4-7 大阪U2ビル5F
 TEL: 06-6966-7600 FAX: 06-6966-7680

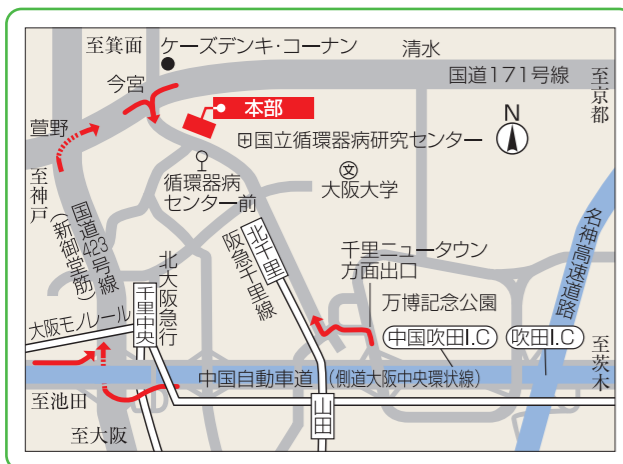
東京事務所

〒105-0003
 東京都港区西新橋1-5-8 西新橋一丁目川手ビル4F
 TEL: 03-3580-0866 FAX: 03-3580-0868



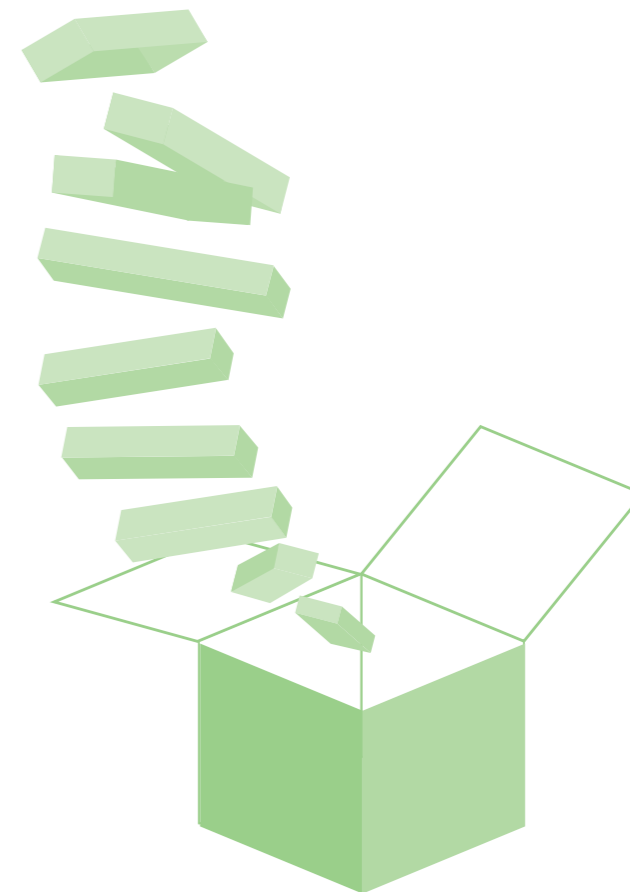
本部 (試験事業部門等)

〒565-0873
 大阪府吹田市藤白台5-8-1
 TEL: 06-6872-0391 FAX: 06-6872-0784



建築技術認証・証明事業

新しく開発された建築技術の性能を証明します。



一般財団法人
日本建築総合試験所
 建築確認評定センター

本事業の概要

新しい技術が、要求されている性能を満たしているか否かの判断は容易ではありません。その判断を支援するために、当法人が独自の事業として開始したのが「建築技術認証・証明事業」です。新しい技術が達成している性能を具体的に証明し、新しい技術の開発・普及や確認申請において建築主事等が行う判断の技術的根拠*となることを本事業の目的としています。

*同様の位置付のものとして、他機関が実施している建設技術審査証明や任意評定があります。

性能認証と性能証明について

「建築技術認証・証明事業」では性能認証と性能証明を行っています。

「性能認証」は、特定の建築技術の性能を第三者の立場から審査し、その性能が認証基準に適合していることについて「性能認証書」を発行するものです。一般化された建築技術を対象としています。

「性能証明」は、新しく開発された建築技術の性能を第三者の立場から審査し、その技術が保有する性能について、「性能証明書」を発行するものです。新規性・独自性のある建築技術を対象としています。

組織と運営

「建築技術性能認証委員会」*では、学識経験者を委員に委嘱し、第三者として性能認証または性能証明するための総括的審議を適正・公平に行います。また、「建築技術性能認証委員会」*の下には、評価専門委員会を設けます。評価専門委員会は、申込案件ごとに設置し、その技術の含まれる領域を特に専門とする学識経験者を構成員として、申込案件技術の具体的な審議を行います。

*性能証明は申込技術により受付を調整しています（毎月第1火曜日：RC系、S系、その他、毎月第3火曜日：基礎系）。
基礎系委員会は「基礎技術性能認証委員会」と称しています。性能認証は随時受付を行っています。

性能認証の対象技術

建築技術性能認証委員会で認証基準を定めた技術が対象となります。

◇対象技術

- せん断補強筋の溶接継手性能（A級継手）
※その他の技術についても、必要に応じて順次追加していきます。

性能認証は、評価専門委員会での審査の他に、技術に応じて書類審査や工場審査を行うなど、対象技術ごとに審査方法を定めています。その他にも、手数料など性能証明の取り扱いと異なるところがありますので、詳細はホームページをご覧ください。

東京事務所の利用

東京事務所（港区西新橋）においても、以下の打合せ、審議を行います。東京近辺のお客様にとって大阪までの移動時間、交通費等の削減が可能となります。是非ご利用ください。

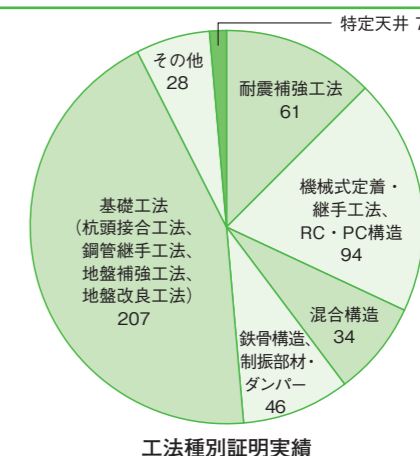
- ① 事前打合せ
- ② 受付委員会（TV会議システムを利用して東京から参加）
- ③ 評価専門委員会

性能証明の対象技術

新築工事に用いる各種工法や基礎工法、既存建築物の耐震補強工法等、多岐にわたります。

証明実績は、基礎工法の207件、耐震補強工法の61件をはじめ、総計で470件を超えます。

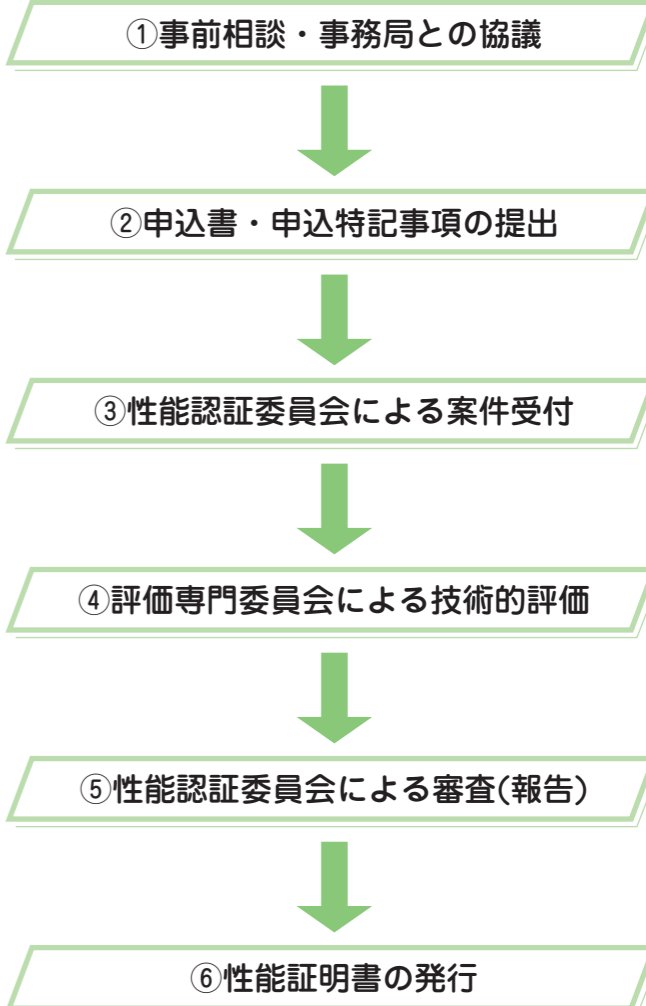
（2018.3.31現在）



主な工法における性能証明事例

耐震補強工法
枠付き鉄骨フレーム耐震補強工法 外付けRCフレーム耐震補強工法 鉄筋コンクリート増設壁耐震補強工法 など
RC構造
溶接閉鎖型高強度せん断補強筋 梁貫通孔補強工法 など
混合構造
柱RC梁S接合法 梁端部RC造・中央S造の複合構造梁工法 など
基礎杭
杭の引抜き支持力の評価 など
地盤改良工法
スラリー系機械攪拌式深層混合処理工法 格子状浅層地盤改良工法 など
地盤補強工法
回転貫入工法、圧入工法 柱状碎石補強体を用いた地盤補強工法 など
特定天井
落下防止工法、システム天井 損傷・脱落防止工法など

性能証明フロー図



技術内容の公表

当法人の機関誌「GBRC」・ホームページ (<http://www.gbrc.or.jp/search/gijyutu.php>) に技術の概要等を記載した評価シートを掲載します。